

キンモクセイ



2学期が始まりました

台風の影響で始業式の翌日から2日間の臨時休校（学校には大きな被害はありませんでしたが、ご自宅等は大丈夫だったでしょうか？）となりましたが、ちょっと夏休みが長くなりその分子供たちはパワーを蓄えて2学期を迎えることができたようです。

ご存知の通り2学期は一番長く79日あります。始まりは夏ですが、終業式を迎えるころは冬です。夏、秋、冬と過ごし744名の広西っ子たちが成長を感じることができるように、職員一同いろいろと子供たちのために取り組んでいきますので、保護者の皆様、ご協力等よろしくお願いいたします。

2学期の始業式では、以下のようなことを子供たちに話しました。

オリンピックでメダルを取った選手もそうでなかった選手も、これまでの練習の成果を出すことができるよう、一生懸命に頑張ったと思います。だからこそ、見ている私たちに数々の感動をあたえてくれました。

選手のインタビューを見ながら、昔の選手とは違うなぁと思ったことがあります。

それは、選手がインタビューの中で「楽しみたいです」とか「楽しむことができました」とか「チョー楽しかったです」と言っていたことです。

これまでのオリンピックでも選手から聞いたことがありましたが、今度のパリオリンピックでは多くの選手がインタビューで「楽しむ」「楽しかった」という言葉を使っていました。それを聞きながら、彼らはオリンピックを楽しむために、日々の努力を惜しまず、つらいことから逃げず、言い訳をせず、できないことを人のせいにせずに頑張っていたんだと思います。

よく「学校は楽しいところです」と聞きます。本当にそうでしょうか？先生は「学校は自分たちで楽しくするところで、誰かが楽しくしてくれるのを待っているところではない」と思っています。

学校で生活していると、いやなこともあります。きついこともあります。つらいこともあります。やりたくないこともあります。それは当たり前のことです。そんな楽なことばかりなんてありえません。でも、それらから逃げずに、粘り強く取り組むことで、できなかったことができたり、分からなかったことが分かったりします。そうやって人間は成長していきます、多くのことができるようになって、楽しさや喜びを感じていきます。

みなさん、一番長い2学期、自分たちで学校を楽しくするために頑張ってみませんか？そうすれば、2学期の終業式の時には、みんなが自信をもって大きな声で「広安西小は楽しいです！」ということができると思います。

自分たちで学校を楽しくするためにどんなことができるか、クラスで話し合ってみてください。

2学期は待つのではなく、子供たちがさらに自ら動く姿を期待したいと思います。

※ 8月24日のPTA美化作業は大変お世話になりました。ありがとうございました。今後とも、学校行事等へのご参加よろしくお願いいたします。